

日刊 THE NIKKAN 工業 KOGYO SHIMBUN 新聞

5月24日 火曜日

2022年（令和4年）

富山・立山町に新工場

エムダイヤ「コトづくり」拠点

エムダイヤ（富山県滑川市、森弘吉社長）は、富山県立山町に新工場を建設する。2022年内に建屋が完成し、23年から「立山第一工場イメージ」として本格稼働する。土地と建物、機械などの設備を含めた投資額は約2億円。独自技術で

リサイクル用機械を作る「モノづくり」に加え、近年、力を入れていく「コトづくり」の拠点として運用し、事業の幅を広げる。

で内部は吹き抜け構造。延べ床面積は約490平方メートル。最先端の設備を導入する。稼働に合わせて人員も2人ほど増やす考えだ。

新工場は北陸自動車道の立山インターチェンジ近くに立地し、敷地面積は約1920平方メートル。3階建ての高さ

主にリサイクルの輪を広げる「コトづくり」の拠点として運用し、新しいビジネスモデルを加速させる。同



社が20年に始めた電線メーカーとリサイクル会社の間でアルミニウム電線をアルミ原料に

・製造、自社開発のIoT（モノのインターネット）機器の実証実験も進める。

再資源化する仕事を仲介する事業や、22年に始めた使用済みの自社製リサイクル機械を修繕して再生する「アップサイクル」事業を本格化させる。

需要増が期待される樹脂関連や電子基板関連のリサイクル機器の開発